

# 行事・研修会のご案内

H28.3.22 クリニカルリーダー・キャリアコース  
認定・修了式  
H28.4.4~4.14 新人看護職員オリエンテーション

看護部長からひとこと

桜のつぼみも膨らみ始めました。間もなく国試の発表ですが、全員「サクラサク」を信じています。先日看護部長室を訪ねてくれたのは寿の桜と書いてかずさちゃん。ひと足早く笑顔満開にしてくれました。今年度は新採用者が17名、うち新卒新人は13名です。結婚や家族介護の都合などでの希望による転勤者が6名で、看護職員452名、看護補助者57名、計509名でのスタートとなります。4月は新たな看護部長人事があります。3年間いろいろと皆さんからご支援いただきました。ありがとうございました。新体制においても変わらずご指導の程、お願い申し上げます。



菅原寿桜(かすか)と申します。

# 卒 27フォローアップ研修

2月26日(金)、卒後2年目看護師を対象にフォローアップ研修を行いました。時間外研修なので2G同時に行ってみました。  
 <テーマ> 転倒・転落発生時の対応  
 <目的> 転倒・転落発生時、適切な観察 報告ができ対応フローに沿って行動できる  
 <場面設定> 82歳女性 肺炎 認知症の患者が点滴、酸素投与中、ショートへ退院予定となった準夜帯に、一人でトイレに行こうとベッドサイドに転倒していたところを発見。研修医を交えてシミュレーションしました。

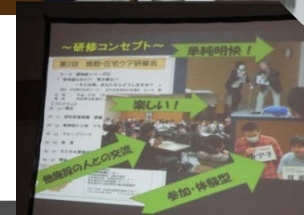


擦過傷は、サランラップに赤マジックで作ってみました!

デブリーフィングでは、自身のとった行動に対しきちんとした根拠をもっていること、また離床センサーの作動の有無で家族への説明がちがってくるなど、細かなアセスメントができ、成長が感じられました。

# 院内学術発表会

3月2日(水) 院内学術発表会が行われました。この発表会は、病院で働く多職種が集い、日頃の成果を発表する場で今回で18回目を迎えます。この度は、医局・看護部・地域連携・研修医・リハビリ部門から11の演題が集まりました。優秀賞は、がん化学療法認定看護師 奈良祐子さん 最優秀賞は、整形外科 高橋靖博先生が受賞しました。院長から賞状、金一封が手渡されました。



## 発表演題

1. スパイナルテーブルシステムを使用する脊椎手術の術中体温管理
2. 緊急内視鏡時、拘束看護師が感じる不安要素
3. 腎センターの現状報告
4. ~地域で支えるケア充実を目指して~施設・在宅ケア研修会報告
5. 腰椎椎体間固定術における術中トランネキサム酸投与の有用性
6. 入院支援に向けた取り組み
7. 肺血栓塞栓症の発症を契機に発見された外傷性膝窩静脈瘤の一例
8. 皮下埋め込み型ポート 外来化学療法への取り組みについて
9. 秋田県メデイカルサポートチームトレーナー帯同報告
10. 当院における大腿骨転子部骨折に対する早期手術の試み
11. 当院における在宅酸素療法導入患者の検討

# Nurse Today

秋田 3月



JA秋田厚生連 秋田厚生医療センター看護部  
発行責任者: 看護部長 鎌田 さち子

〒011-0948 秋田市飯島西袋一丁目1番1号  
Tel: 018-880-3000 FAX: 018-880-3040  
E-mail: akkangobu@akikumihsp.com

発行日 2016. 3. 25

Vol.40